

謹んで新年の

ご挨拶を

申し上げます



青森市長
小野寺 晃彦

明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、心新たに初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。市民の皆様のご理解とご協力により、青森市の新型コロナウイルスワクチンの2回目接種率は8割を超え、昨年12月から3回目接種を開始しています。これまで青森市は、地域外来・検査センターの整備や官民連携したワクチン接種体制の構築により、市民の安全・安心の確保に最優先であったとともに、総額約29億円に及ぶ全市民対象の「プレミアム付商品券事業」による家計支援や、3次にわたり、家賃・固定資産税など事業者が事業を継続する上で必要な経費を支援する「事業継続支援緊急対策事業」を実施し、地元企業等の下支えに取り組み

できました。今後とも、青森県の保健医療調整本部等と連携し、入院・宿泊療養体制をさらに強化するとともに、自宅療養者への毎日当番医制や、無症状者のPCR検査センター設置など、第6波の脅威への備えを万全にまいります。かたや新型コロナウイルス感染症は、人口密度の高い首都圏で働くリスクを顕在化し、リモートワークやワーケーションなど新しい働き方による地方移住が注目を集めています。青森市への移住相談窓口への相談件数は、昨年度の33件から今年度は227件（令和3年11月15日現在）と約7倍に達し、このうち21組38名が青森市への移住を始めています。IT人材やクリエイター、

就農希望者など、自由な働き方と青森市の自然環境に魅力を感じる方々に積極的にアプローチし、青森市への移住をさらに推進してまいります。令和4年度には、市西部からのアクセスの拠点となる青森駅西口駅前広場が完成、市中部ではマンションと百貨店の複合施設が建替え予定です。また、市東部では浅虫温泉駅へのエレベーター設置工事が始まります。青森市のみならず、青森県、青森商工会議所、JR東日本など官民連携による新たな街づくりの胎動がいよいよ始まります。市民の皆様には、着実に進みゆく今年の青森市政にご期待いただきますとともに、より一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



函館市長
工藤 壽樹



青森市民の皆様におかれましては、晴やかな新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

青森市と函館市がツインシティの盟約を締結してから今年で33年目となり、これまで、経済、観光、文化、スポーツなど幅広い分野にわたり、官民ともに積極的な交流を継続してまいりました。

新型コロナウイルス感染症の影響により、両市の交流事業は中止または延期となっている状況でしたが、全都道府県で緊急事態宣言が解除された昨年の10月以

降、人々の往来が戻ってきており、賑わいも広がりつつありますので、両市が困難な状況を乗り越え、再び活発な青函の交流が実施されるようになることを願ってやみません。

さて、「北海道・北東北の縄文遺跡群」が昨年世界遺産登録され、両市の歴史や景観、文化、食などとともに、多様な魅力を国内外に発信していく絶好の機会となりますほか、空港、駅および港を有する両市の特性を生かした青函地域を中心とする東北・道南における周遊観光

の取り組みの強化についても期待されているところでです。

今後におきましても、青森市と函館市が共に手を携えて、積極的な交流の推進に取り組んでいくとともに、両地域の活性化と一体的な発展を図ってまいりたいと考えておりますので、青森市民の皆様におかれましては、一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

本年が皆様にとりまして、素晴らしい年となりますよう心からご祈念申し上げます、新年のご挨拶といたします。

青森市議会議長
長谷川 章悦



明けましておめでとうございます。市民の皆様におかれましては、清々しく新年をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大の影響を受け、オリンピック史上初めて1年延期となった東京2020オリンピック競技大会が開催されました。感染防止のため、多くの会場は無観客での競技となり、直接声援を届けることはできなかったものの、日本選手団の大活躍により、日本は金メダル

数、総メダル数ともに過去最多獲得となり、多くの国民に夢と感動を届けてくれました。

一方、昨年4月に開催された中核市議会議長会「議会報コンクール」において、本市のおおもり市議会だより「ぎかの森VOL.14」が、審査員から読みやすさなどについて高い評価をいただき、最優秀賞を受賞いたしました。市議会では、この受賞を励みに、今後より市民の皆様が親しみやすい議会報となるよう、努力してまいり所存であります。

さて、経済活動や日常生活において、市民の皆様の不安解消と生活環境の改善に向け、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策や地域経済・雇用の活性化等の課題に対し、執行機関である市と議決機関である市議会が真摯に議論を重ね、これらの諸課題に積極的に取り組み、市勢の発展に努めてまいります。

結びに、今年1年が市民の皆様にとりまして、健康で明るく幸せな年となりますよう、心からお祈り申し上げます、新年のご挨拶といたします。